

熊本・麗嬢、中洲・姫のレポート 2000年XX月

クライムカイザーさんから九州レポートをいただきました。新レポートとしては初の九州地方レポートです。最近出張がないので様子がわからないのですが、どんな状況なんですか？

ごあいさつです。

はじめまして。最近ロビンさんのホームページをみつけまして、参考にさせてもらっております。名前は「クライムカイザー」ということにしといてください。東京在住。去年の夏までは、池袋東口のいろんな性感やイメクラに出没していましたが、ロビンさんのホームページの総額の欄を見て、これならと思い、九州の実家に帰った際、熊本と中洲に突撃しました。

まずは熊本・麗嬢へ

まず、去年の秋に熊本へ行きました。前日泊まった熊本の友人が行ったことのある、『麗嬢』さんに行くことにしました。(熊本が一番下の欄です)

予約・・・混んでる

まず、PM1時のオープン時から当日の予約を行っているので、近くの商店街から電話。平日にもかかわらず、満員とのこと。仕方なく、pm3時からの予約を取って、熊本城を見学して時間をつぶしました。路面電車に乗って辛島町で降り、サンロード商店街をアーケードがなくなっても突っ走ります。ワシントンホテルの角を左に曲がると、そこは別世界。客引きのおじさんたちの視線が一気に集中する中を突っ走りました。目的の『麗嬢』さんの目印はこの通りに面した魚屋さん！普通の魚屋さんの隣に黄色いお城が建っているのでびっくりしました。

入店

店内に入り、予約した旨を伝え、入浴料12Kを支払い、奥へ。廊下で女の子の好みを聞かれましたが、舞い上がっていたので「おっばいのおっきい娘を」とだけ告げ、待合室に入りました。待合室は10席でしたが、すでに9人のお客さんが！

ご対面

15分ほど待つと、名前を呼ばれました。廊下に出ると、廊下の向こうに女の子が！店員に『この娘でいいですか』と聞かれ、即座に『はい』と突撃しました。(知り合いの女の子に似ていた)彼女(W嬢)と腕組みして、階段を上り2階の一室に通されました。

ムード満点

部屋は赤紫の総タイル張りのきれいな部屋でした。(10畳はあった。)W嬢の趣味ということで部屋の明かりはキャンドル。なかなか雰囲気の良い部屋でした。友達にいわれていた通り、「延長2回で」と告げると、別に言わなくても、勝手にそうなるとのこと。でも言っていたほうがいいのかも。

いきなし・・・

自己紹介を受けるといきなりフェラ。洗わなくていいのかな？と思っているうちに1回目。お風呂を入れたり、マットを準備したししながらしばし談笑。お風呂で温まった後、マットで背中につっぱりとEカップを堪能したあと、正常位からバックに移って2回目。ベットに戻り騎乗位から正常位に移って3回目。腕枕してあげて余韻に浸っていると時間となりまし

た。 延長2回(計100分)でサービス料18KをW嬢に支払い、一回の廊下の手前でKissしてお別れ。

お帰り

受付には店員が待ち構えており、店の外までアンケートを受けました。ものすごく恥ずかしかったのですが、『3回やった』と答えると『おきゃくさん、がんばりましたねえ』と言われ、ますます恥ずかしくなり、走って逃げました。(いやはや・・・)

続いて、中洲・姫へ

次に昨年の暮れに行った、中洲の『姫』のレポートです。朝2本目のフライトで福岡空港に到着。博多駅から市内循環100円バスに乗り、新天地下車。

お店へまっしぐら

一見、普通の通りですが、路地を除くと、カラフルな看板がわんさか。朝9時過ぎにもかかわらず、すでに客引きのおじさん、おばさんがいました。ホームページで5000円割引券をプリントアウトしていたので、わき目も振らず、『姫』さんへ。店員さんはおばちゃんでした。(おばちゃん店長さんのお店が多いらしい。)

割引チケットで

おばちゃんに割引券持ってきた?と聞かれ、手渡すと、90分コースじゃないと使えないと言われ、そのつもりだったので、快くOKというと、ここで25K支払ってねとのこと。店ですいぶん違うんだな。

ご案内

おばちゃんに荷物を預け、待合室に入りました。待合室は狭く3人で満員と言う感じでした。(客は自分だけ) 頂いたお茶を飲んでいると、2・3分もしないうちにおばちゃんがやってきて、『お客さん、いい時にきたねえ、いい娘がおるよ』といわれ、部屋から出ると階段から、自分好みの女の子(Aちゃん)が顔を出して、思わずにんまり。(特に好みは聞かれなかった。朝早すぎて、彼女しかいなかったのかも)

お部屋は?

お店は狭く、1つの階に2部屋。2階の部屋だったのでよくわかりませんが4階まであったとしても、7・8部屋が精一杯の感じでした。部屋に入るとまだ、準備が整っておらず、入り口とベットの上にタオルの山が。

まずは準備から

彼女に『今来たばかりやけん、ちょっと待ってね』といわれ、おとなしく、缶コーヒーをもらって、一服しながら待ちました。久しぶりに女の子の博多弁を聞いて、我慢汁でした。部屋もやっぱり狭く、ベットとお風呂だけしかなく、どこにマットを敷くんだ、と言う感じ。(4・5畳だな) 福岡も変わったね、という話をしていると、彼女はお湯をため始めました。

自己紹介からお風呂へ

この店はいきなり風呂のようです。お湯がたまって、自己紹介。Aちゃんとハグハグした後、脱ぎ脱ぎして、お風呂へ。Aちゃんのピンクの下着がかわいかったので、ほめてあげるともみもみさせてくれました。(表現が稚拙だ) 体全体を体全体使って洗っていただきました。

感動したのが、洗い場でのフェラ。僕の息子は何を考えているのか、太ももをなめていただいているときにAちゃんのほっぺたにぴちぴちと突撃するのです。少し罪悪感がありました。

お風呂でいちゃいちゃして・・・

お風呂にも一緒に入りました。(前の店では一緒にお風呂はなかった。)抱きかかえてみたり、水面から息子を出したりして遊んでみました。マットでうつぶせになると、Aちゃんに『マットは好き?』と聞かれました。『うーん、どうかなあ』などと、曖昧な返事をしていると、Aちゃんのおっぱいが、ものすごくいい感じであることに気づきました。マシュマロのような感覚の中に、一点の硬い刺激がある。しかもAちゃん の体からさほど離れておらず(小さいと言うわけではない)すばらしい!と詩人になって告げると、喜んでいただけたく『頂戴』といわれ、騎乗位に。ところが、ローションの量が多すぎて、動くたびに、下に落ちていく。ベットに移ることにしました。

ベットへ

ローションを落とすべく、もう一度お風呂に入ると、のぼせてしまったので、缶コーヒーをもう一本いただき、ベットで合体。騎乗位で、ご自慢の(さっきの言葉でご自慢になったらしい)おっぱいを 激しくもみもみ。Aちゃんが下になると言ったときに、抜けてしまったのでぺるぺるしよう とすると、隠そうとしましたが、かまわず頑張ると、『もう我慢できない よう、頂戴よう。』と甘くささやかかれて、挿入。頭の中真っ白になりました。時間ぎりぎりでしたが、お風呂に入って行って、と言われ、ぴかぴかになって、部屋から出ました。今回はアンケートは無しでした。無ければ無いでさみしいものですね。

お帰り

帰りは繁華街を歩いて帰りましたが、飲み屋街に近づくにつれ、30分7K客引き兄ちゃんが、多数出没。新天地に対抗している様子が伺えます。昼の12時近くでしたが、忘年会はまだ終わらずという感じの親父に混じって、ひとりゆでだこ状態でした。中洲はこんな感じのところのようです。なお、30分7K客引き兄ちゃん によれば、去年はこの時間でも、お店は満員で30分10Kでもやっていけたとのこと。やっぱり不景気なんですね。

最後に

ながながと書いてしまいましたが、参考にしていただけましたら幸いです。今度は、皆さんお勧めの西川口の『石亭』さんに行ってみたいと思っております。アドバイス等ありましたら、教えてください。それでは失礼いたします。

ロビンの感想

九州はやっぱいいところですな。特に熊本・・・あーいきてー。 なんとか出張の予定をいれたいもんです(^ ^ ;